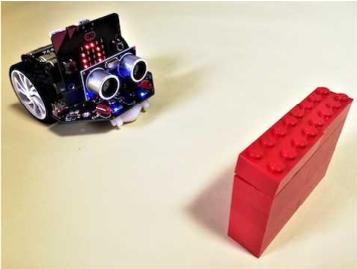


【技術科】ロボットサイエンス教育3 中1年 組 番 名前  
「基礎プログラミング② マイクロビットでロボットを動かそう」

(1) ロボットサイエンス教育とは



国が進めるプログラミング教育の目的は、「プログラミングスキルの育成」ではなく、「論理的思考力の育成」です。そして、プログラミングによって身につく思考力を「プログラミング的思考」と表現されています。これまでの実践から、答えが一つでない課題を設定して、ロボット教材を用いたプログラミング教育の方が、思考力を育むと考えています。授業を通して皆さんのさらなる成長を願っています。

(2) 動画と教科書をもとに、基礎プログラムをつくろう。

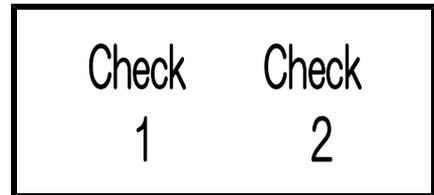
※ 動画のリンク 12分40秒後

<https://www.youtube.com/watch?v=lGJgS-Uu030&t=5s>



- ① 1秒前進して止まる。
- ② 2秒前進して止まり、1秒右に曲がり止まる。

できたら、リーダーからはんこをもらおう！ →



(応用) パワー200で1秒前進で ( ) cm) すすむ。90度曲がるには、( ) ミリ秒)

(3) ミッション「ロボットで世界旅行(ワールドサファリ)」 いくつかの動物に会えたかな?



START (どこからでもOK)

見つけた動物は ( )

※ 時間は20秒 最高7ポイント

(4) 1授業の振り返り ※毎回の授業の振り返りは、Googleフォームで行います。

※振り返りは重要。俯瞰(ふかん)的に自分を見つめることは、大人の一步。

- プログラムをつくることができたか
- 考える機会につながったか
- 積極的に行動できたか
- 協力して取り組んだか
- マイクロビットだけの授業とロボットを用いた授業を比較して
- 思ったこと・考えたこと

(ロボットや授業に対する気づき、自分に対する気づき)

